

# スポーツシンポジウム長岡 2018

本シンポジウムでは「多様目・多世代・多志向」で取り組めるスポーツ環境の実現に向けて、毎年、様々な取り組みを行ってきました。今回は「スポーツ指導に役立てる「哲学的思考」～「本質」を見抜くために～」をテーマに、取り組みの根底にあるべき「考え方」について皆で学んでいきます！

本シンポジウムに参加して、一緒に「スポーツ」について考えてみませんか？

## 哲学からスポーツを考えてみよう！



### Q. そもそも「哲学」ってなに？

A. 物事や問題の「本質」を捉えることで、その問題を解き明かすための「考え方」を示すもの

#### 「哲学的思考」の初歩

- ①「〇〇化のワナ」に引っかからない→人は自身の経験をどうしても〇〇化して語ってしまう…
- ②「☆☆方のマジック」に陥らない→「あちらとこちら、どちらが△しいか」という考え方



### 「考え方」にはコツがある！

## コツを知ると、考え・対話が深くなる！

上記のほかにも、「今すぐ使える哲学的思考」や「建設的な対話の方法」、「体罰はなぜダメかを哲学的思考で明らかにする」などスポーツに関わる上でのヒントが盛り沢山！ぜひ、奮ってご参加ください！

### 【講師紹介】

#### 苫野 一徳 氏（熊本大学大学院教育学研究科准教授）

1980 年生まれ。熊本大学大学院教育学研究科准教授。博士(教育学)。専攻は哲学・教育学。一般財団法人軽井沢風越学園設立準備財団理事。哲学者・教育者として、多様で異質な人たちが、どうすれば互いに了解し承認しあうことができるか、探究している。

著書に『はじめての哲学的思考』（ちくまプリマー新書）、『子どもの頃から哲学者』（大和書房）、『教育の力』（講談社現代新書）、『どのような教育が「よい」教育か』（講談社選書メチエ）、『勉強するのは何のため？—僕らの「答え」のつくり方』（日本評論社）ほか。

NHK「ウワサの保護者会」「ニッポンのジレンマ」等メディア出演多数、日本スポーツ協会「平成 29 年度公認スポーツ指導者全国研修会特別講演」等講演多数。



- 1 主 催 長岡地域定住自立圏スポーツ振興部会 公益財団法人長岡市スポーツ協会
- 2 日 時 12月1日(土) 9時30分～12時00分 (受付:9時00分～)
- 3 会 場 さいわいプラザ6階大会議室
- 4 対 象 長岡地域定住自立圏内(長岡市・見附市・小千谷市・出雲崎町)在住・在勤のスポーツ指導者、  
スポーツ少年団、地域スポーツクラブ、スポーツ関係者、保護者ほか興味ある方
- 5 内 容 「スポーツ指導に役立てる「哲学的思考」～「本質」を見抜くために～」講演、ワーク等
- 7 定 員 先着 150 名
- 8 持ち物 筆記用具
- 9 申込方法/申込み・お問い合わせ先  
下記事務局へ【11月5日(月)9時00分～11月23日(金)17時00分】の間にFAX・Eメールのいずれかの方法でお申込みください。

(公財)長岡市スポーツ協会 事務局 担当:室賀・加藤 長岡市幸町2-1-1 さいわいプラザ2階  
 TEL: 0258-34-2130 FAX: 0258-34-2170 Eメール: [tsubasa-kato@n-spokyo.or.jp](mailto:tsubasa-kato@n-spokyo.or.jp)

【FAX 送信票】 FAX 0258-34-2170 (公財)長岡市スポーツ協会 室賀・加藤 行

スポーツシンポジウム長岡2018 (12/1) 参加申込書			
申込団体名		指導 種目	
申込責任者名		連絡先 TEL	
連絡先メールアドレス			
参加者氏名			
スポーツに関わる上 での悩み・相談等 <small>※講演内で取り扱う場合があります</small>			

【送信先】

(公財)長岡市スポーツ協会 事務局 担当:室賀・加藤 TEL:0258-34-2130/FAX:0258-34-2170